

■東京シンデレラマイル（SIII）アラカルト（過去14年の分析）

※記録は令和3年12月16日時点

■2番人気馬の3着内率が高い

単勝1番人気馬は4勝、2着2回、3着1回で、3着内率が50.0%、単勝2番人気馬は2勝、2着6回、3着2回で、3着内率が71.4%、単勝3番人気馬は1勝、2着1回、3着3回で、3着内率が35.7%となっている。施行回数がまだ少ないとはいえ、現在のところ1番人気馬よりも2番人気馬の方が3着内率は上だ。

■3番人気以内の馬が1～2着を占めた例は5回

過去14回のうち7回は、単勝3番人気以内の馬が勝利を収めている。なお、単勝3番人気以内の馬によるワンツーフイニッシュ決着は5回あるものの、単勝3番人気以内の馬によるワンスリースリーフィニッシュ決着はまだない。

■高齢馬の健闘が目立っている

馬齢別の勝利数を見ると、3歳が1勝、4歳が3勝、5歳が5勝、6歳が3勝、7歳が2勝となっている。5歳以上の馬が全体の7割以上を占めている点に注目したい。

■外国産馬は現在のところ1勝どまり

外国産馬の優勝例は第4回（平成22年）のザッハーメインのみである。

■騎手別の歴代最多勝記録は「2」

騎手別の勝利数を見ると、2勝の的場文男騎手、御神本訓史騎手、本橋孝太騎手、森泰斗騎手がトップタイとなっている。

■ 調教師別の歴代最多勝記録も「2」

調教師別の勝利数を見ると、2勝の小久保智調教師、出川克己調教師がトップタイとなっている。

■ 4 枠だけが優勝例なし

枠番別の勝利数を見ると、7 枠（4 勝）が単独トップ。1 枠（3 勝）が単独 2 位、2 枠と 8 枠（各 2 勝）が 3 位タイとなっている。なお、未勝利の枠番は 4 枠だけだ。また、馬番別の勝利数を見ると、2 番と 14 番（各 3 勝）がトップタイ。残る馬番は 1 勝以下となっている。ちなみに、未勝利の馬番は 3 番、5 番、7 番、8 番、10 番、13 番である。